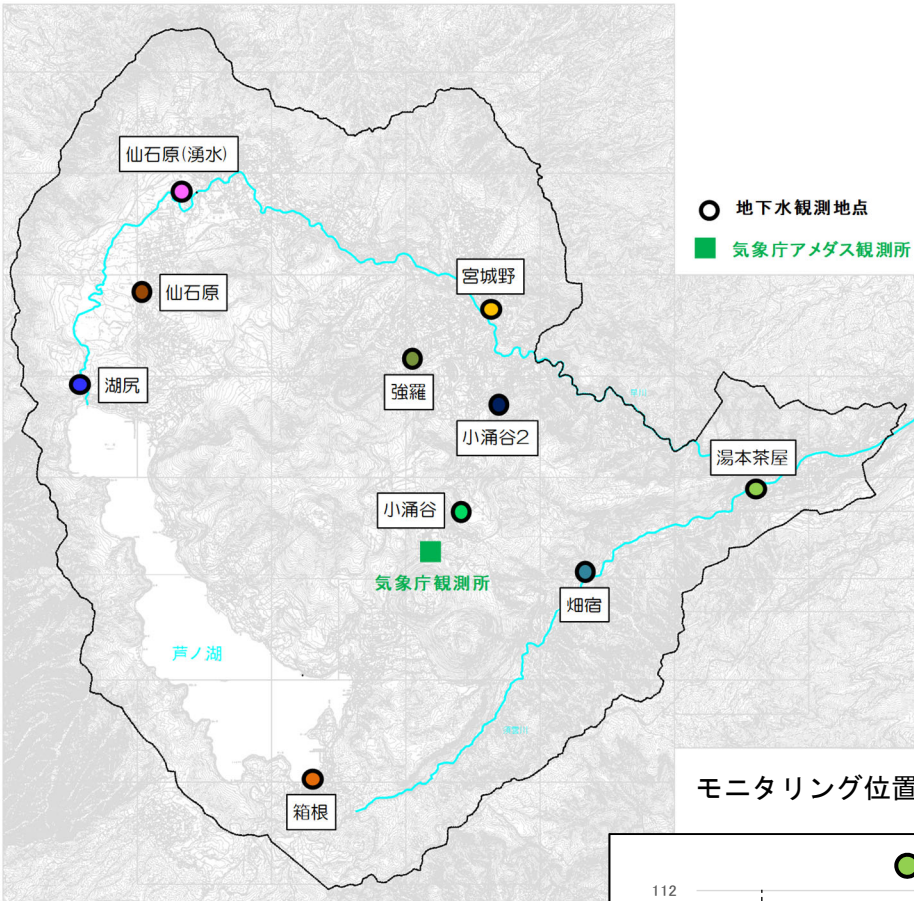


箱根町の地下水等観測結果について

1. 地下水観測結果

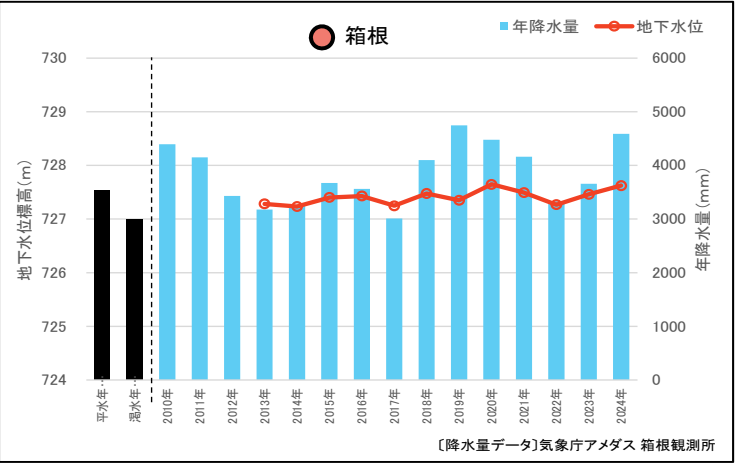
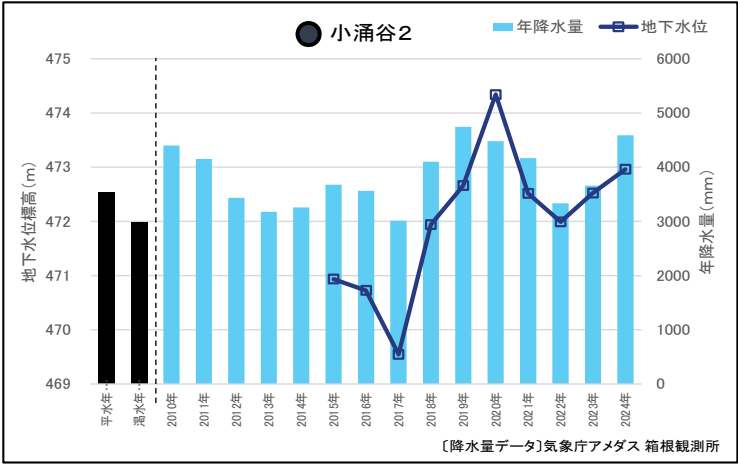
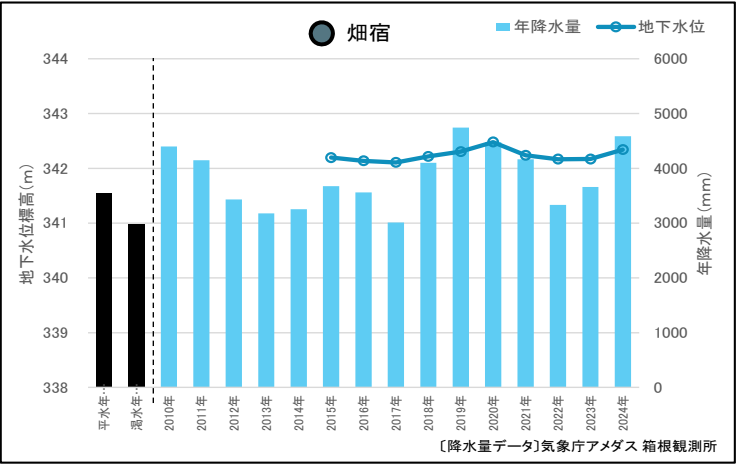
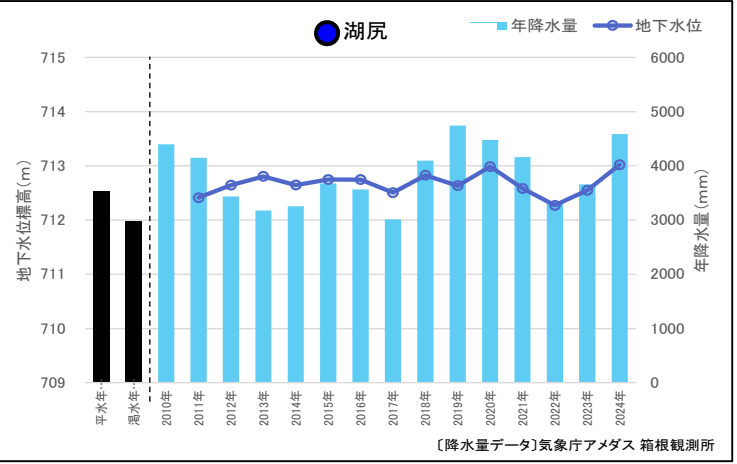
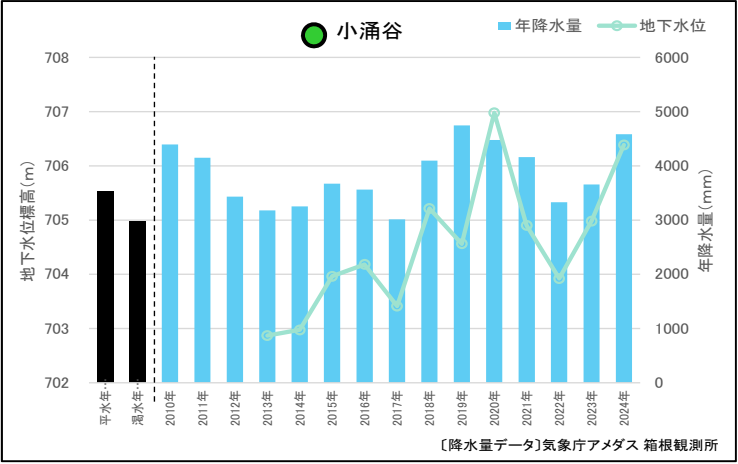
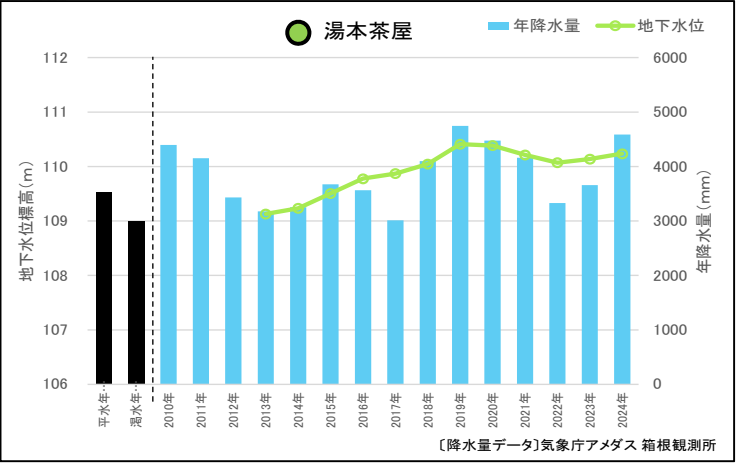
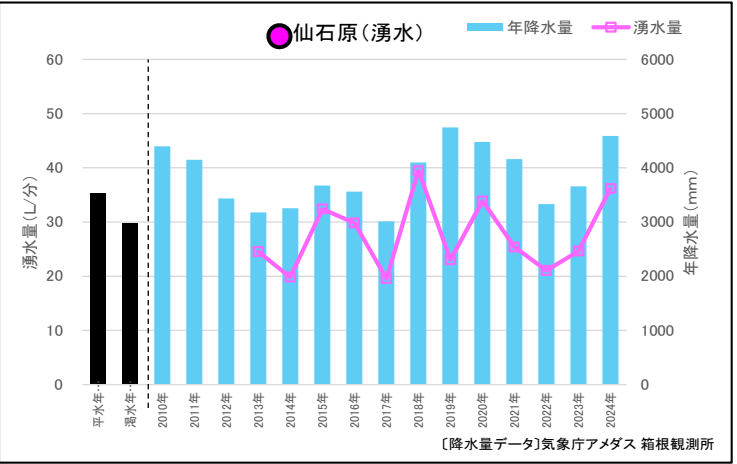
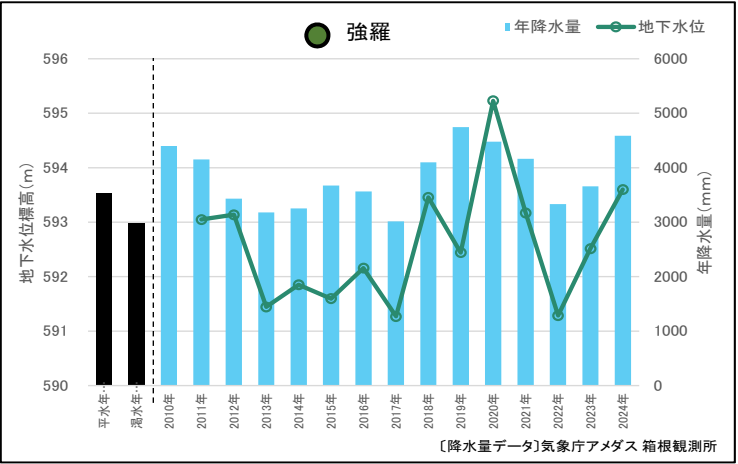
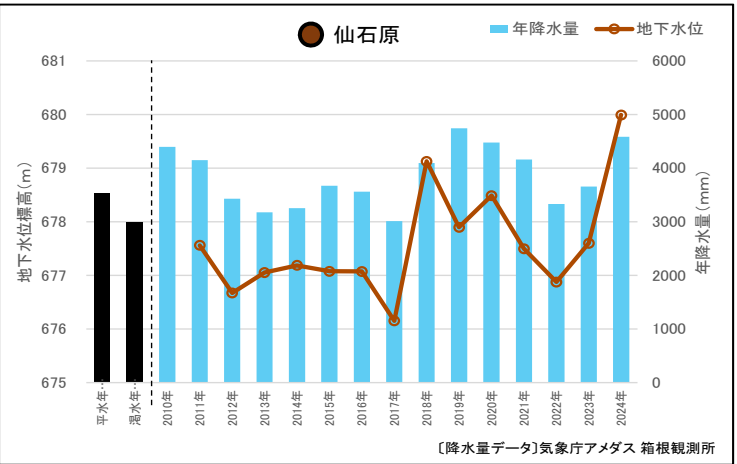
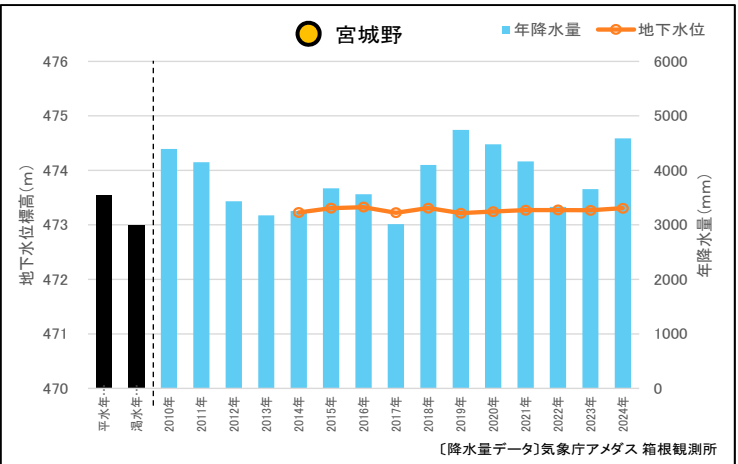
・年平均水位(流量)と年降水量の対比グラフを公表。1年に1回データを更新。



モニタリング位置図

- ・箱根の地下水位は、直近の降水量の影響を受けながらも、地域によってその現れ方が異なっています。
- ・2024年の降水量は平水年より多かったです。前年と比べても多かったため、2024年の地下水位(流量)は、全体的に上昇傾向を示しました。
- ・地下水位や湧水量の変化は箱根の地下水の健康診断になりますので、今後も継続したモニタリングを行う必要があります。

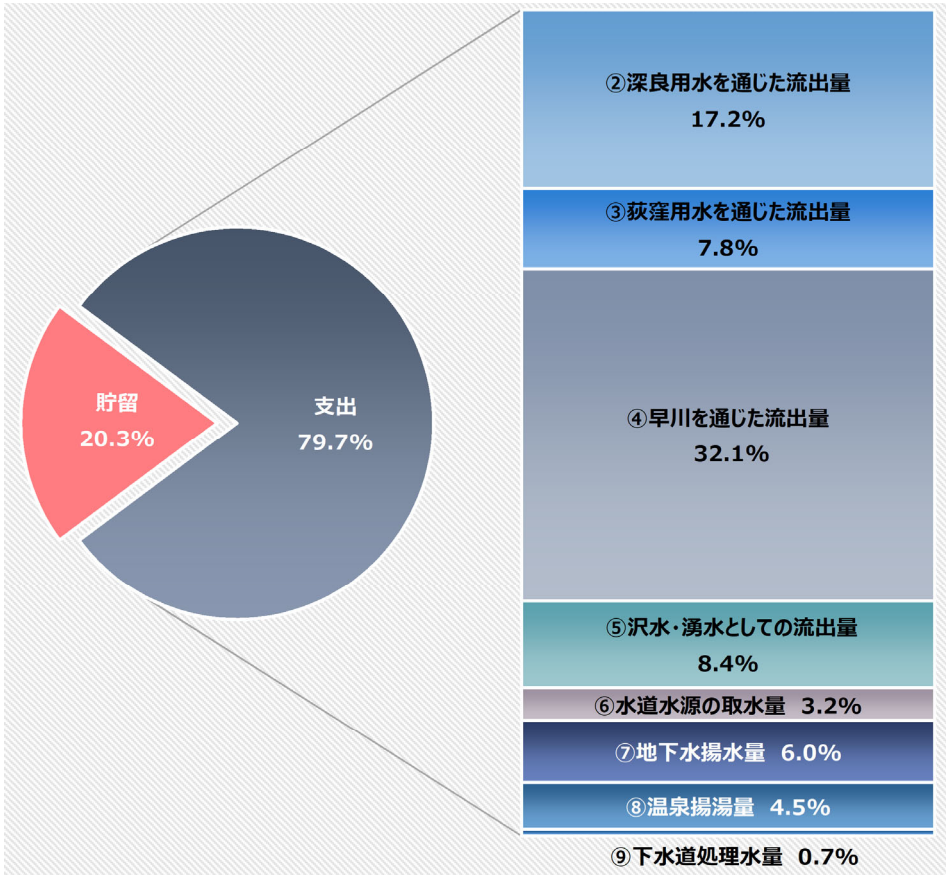
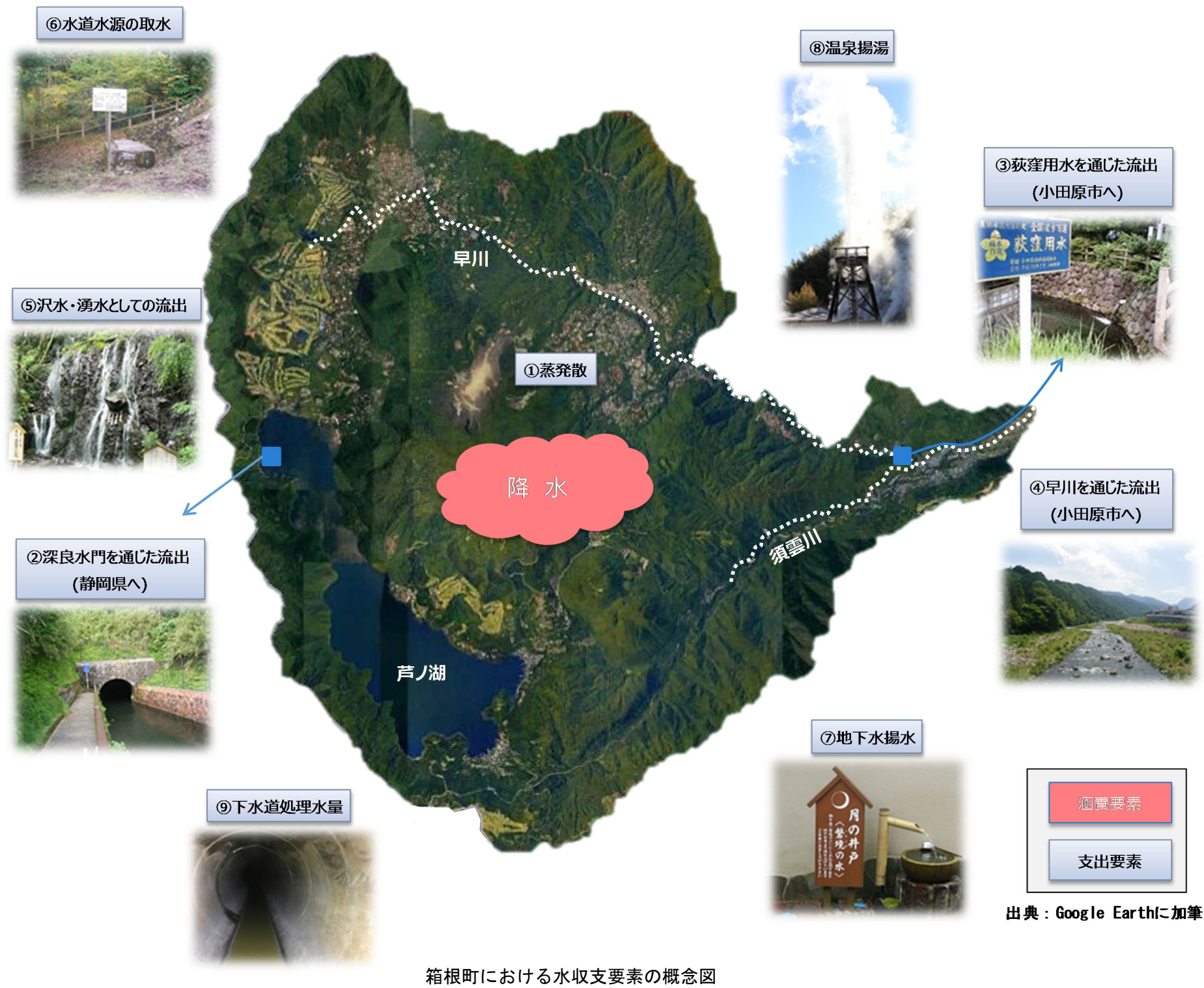
※1 平水年・・・平年並みの降水量の年
※2 渇水年・・・10年に1回程度の確率で発生する降水量の少ない年



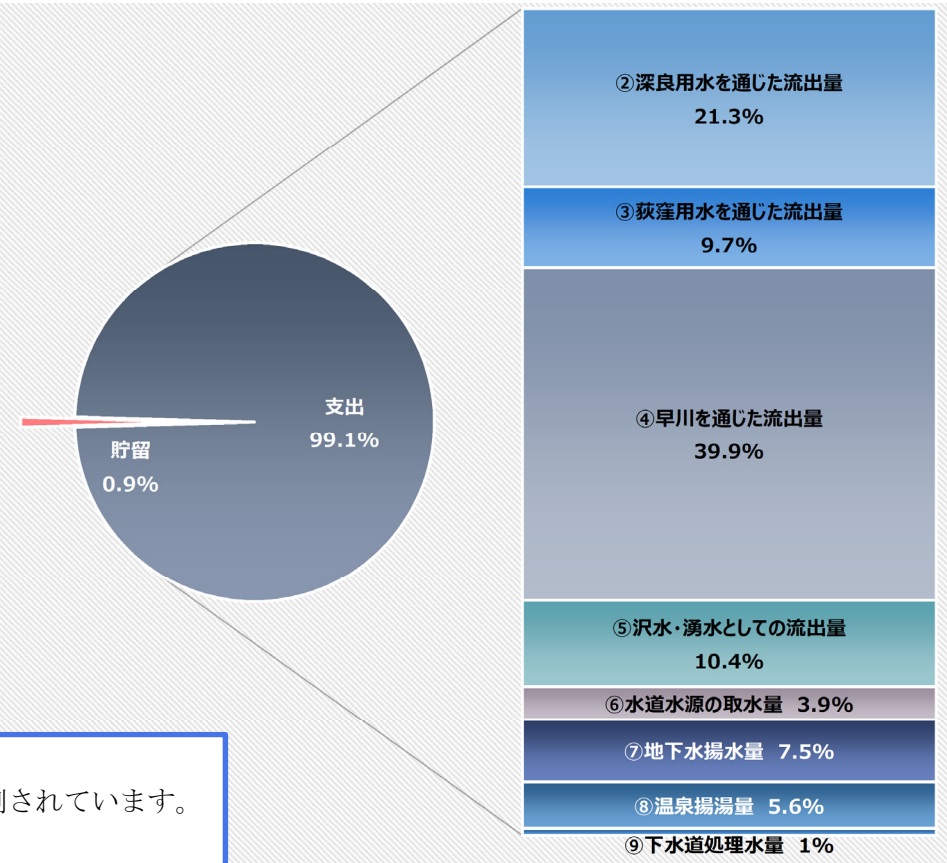
年平均水位(流量)と年降水量の対比グラフ

2. 水収支調査結果

- ・地下水保全計画策定時(H23 年度)に検討を行った水収支試算結果を公表（既に地下水保全計画内で掲載済み）。
- ・将来的には、数年毎の水収支算定結果を経年変化図として公表（例：秦野市）。



水収支試算結果（平水年）



水収支試算結果（渇水年）

- ・箱根の地下水の収入源は「降水」、支出は「早川など河川としての流出」や「地下水揚水（くみ上げ）」など多くの要素が挙げられます。
- ・収入分から支出分を差引いた貯留分を見てみると、平水年^{※1}には 20%程度の余裕がありますが、渇水年^{※2}になると貯留がほとんどみられない状況が予測されています。
- ※1 平水年・・・平年並みの降水量の年 ※2 渇水年・・・10 年に 1 回程度の確率で発生する降水量の少ない年
- ・箱根町共有の財産である地下水・温泉資源の持続可能な利用を目指し、今後も適切な保全と管理が必要です。